

**ニュー・ライン・シネマおよびワーナー・ブラザーズ・ピクチャーズ・アニメーションによるハローキティ初のハリウッド映画が、2028年7月21日に
ワーナー・ブラザーズ・ピクチャーズよりグローバル公開決定**
ハローキティとサンリオキャラクターがスクリーンデビュー

株式会社サンリオ(本社：東京都品川区、社長：辻 朋邦、以下サンリオ)は、ニュー・ライン・シネマおよびワーナー・ブラザーズ・ピクチャーズ・アニメーションによるハローキティ初のハリウッド映画が、2028年7月21日にワーナー・ブラザーズ・ピクチャーズよりグローバルで劇場公開されることを発表いたしました。本作は、ハローキティをはじめとするサンリオのキャラクターが、映画館の大スクリーンに登場する記念すべき作品となります。世代を超えて愛されるキャラクターたちが、映画ならではの世界観で観る人すべてに笑顔をお届けします。



本作の内容については現在企画開発中ですが、「思いやり」や「つながり」といったサンリオのキャラクターが長年大切にしてきた価値観を軸に、グローバルに世代や年齢を超えたエンターテインメントを提供いたします。

サンリオは、ハローキティをはじめ、マイメロディ、クロミ、ぐでたまなど、世代を超えて愛される数多くのキャラクターを軸に、笑顔をお届けするビジネスを成長させてきました。商品展開のほか、デジタルを活用した様々なストーリー発信、ゲームやテーマパークでの体験などを通じて世界中のお客様とつながり、今後はファンやクリエイターなど様々な人々を結ぶ IP プラットフォームへの進化を目指しています。映画は、サンリオのキャラクターとその価値観を広く届ける重要な表現手段であり、エンターテインメント企業としてクリエイティブな取り組みを牽引する基盤をさらに強化します。

代表取締役社長の辻 朋邦は、「ハローキティをはじめとするサンリオのキャラクターが、この度ワーナー・ブラザーズ・ピクチャーズとそのチームとのクリエイティブなパートナーシップを通じて、ついに映画館の大スクリーンに登場することを大変嬉しく思います。本作は、サンリオがハリウッドの世界でエンターテインメントの新たな道を切り拓く、非常に大きなマイルストーンとなります。当社は『One World, Connecting Smiles.(一人でも多くの人を笑顔にし、世界中に幸せの輪を広げていく)』というビジョンのもと、この映画を通じて、より多くの人々に笑顔をお届けしてまいります」と述べました。

ハローキティは 1974 年に誕生し、年間約 5 万種類の商品が、130 以上の国と地域で販売されています。本作では、ハローキティのほか、世界中で愛される様々なキャラクターが登場し、グローバルに劇場公開される予定です。

■ワーナー・ブラザーズ・モーション・ピクチャー・グループについて

ワーナー・ブラザーズ・モーション・ピクチャー・グループは、ワーナー・ブラザーズ・ピクチャーズ、ニュー・ライン・シネマ、ワーナー・ブラザーズ・ピクチャーズ・アニメーションで構成されています。世界中の優れたストーリーテラーとパートナーシップを結び、あらゆるチャネルを通じてグローバルな観客に向けて卓越したエンターテインメントを創出しています。創業以来、映画業界の最前線で幅広いジャンルの作品を世界中の劇場に送り出し、クリエイティブなリーダーとしての地位を確立しています。

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社サンリオ コーポレートブランディング部広報課 MAIL : sanriopr@sanrio.co.jp